

東京都サッカー2級審判員資格更新講習会開催

== ハーフ タイム ==

東京 F A 審判委員会
第47号(2017年3月)

昨年12月23日(金曜日)、味の素西競技場、並びに調布市庁舎におきまして東京都所属サッカー2級審判員を対象としました資格更新講習会を開催しました。

この講習会はサッカー2級審判員に課せられた、年に一度の資格更新のための講習会となっており、延べ160名を超える2級審判員が一堂に集まり、午前中は40m走スプリントとインターバル走のフィットネステストを実施しました。



フィットネステストの様子



受講する2級審判員の方々

午後は競技規則テスト並びに、関東サッカー協会審判委員会より上荒敬司副委員長にお越しいただき、「2級審判員に求めるもの」と題して講義を頂きました。2017年度に向けての準備がいよいよ始まりました。

2016年度にサッカー1級審判員、及び2級審判員に合格された皆様の喜びの声を以下にお届けします。

＝2016年度 サッカー1級昇級者＝

1級審判員 柳岡拓磨 氏

2017年より1級審判員として活動させていただくことになりました。1級昇級審査を通じて、東京都サッカー協会審判委員会が実施している審判トレセン・学座研修会で学んだことが発揮できたと実感しております。そして審査にあたり叱咤激励、多くのご指導をくださった皆様に心より感謝いたします。沢山のご支援やご尽力を頂き、私がこうして1級審判員になれたことを実感するとともに、皆様の支えに心より御礼申し上げます。これから1級審判員として、これまでに皆様からいただいたもの以上をお返しできるように、そして東京都の、日本のサッカーの発展に少しでも貢献できるように尽力してまいります。まだまだ未熟な私ではありますが、今後ともよろしく願いいたします。目標を持つ良き仲間と熱心な指導者の方々に支えて頂きながら、日々審判活動ができることに本当に感謝しています。自分の夢であるワッペンをいつか左胸につけることができるように、これからも指導部の皆さんと一緒に成長していきたいと思っております。



左よりそれぞれ柳岡氏、宇田川氏、長田氏

1級審判員 宇田川恭弘 氏

この度、今年から新たにサッカー1級審判員として活動させていただくことになりました。この結果も、日頃からご指導や支えてくださっている皆様のおかげだと思います。また、1級審査の試合では事前に応援の連絡を頂いたり、改めて多くの人に支えられて今の自分があるんだなと感じることができました。本当に周りの方々に感謝しなければいけないと感じました。これからは、JFA レフェリーカレッジで2年間教わったことをアウトプットしていき、1級として自分を高めていくとともに、東京都の審判員として何ができるかを常に意識して行動していきたいです。まだまだ目標を高く持ち、常に成長していけるように精進してまいりますので、これからも応援よろしく願い致します。

1級審判員 長田望 氏

この度、2016年度1級昇級審査に合格したことをご報告させていただきます。改めて、委員会の皆様、日頃ご尽力いただいた皆様に感謝しております。本当にありがとうございます。私の審判人生としてのスタートは大学に入学してからでした。それから、大学2年生の時に関東大学連盟審判エリートコースに加入し、審判技術を基礎から学びました。長野県にある菅平高原での合宿の時は長坂先生に直接ご指導いただく機会もあり、審判と向き合うとても有意義な大学生活を送れました。1級に昇級したことで、今後さらにステップアップしていき、還元していくことが恩返しだと思っています。昇級するまで時間はかかってしまいましたが、この先の目標はJ1リーグで主審を担当することです。しかしながら今シーズンのカテゴリーは厳しい現状になっていますので、1つずつ課題を達成していきながら夢に向かって突き進んでいこうと思います。また、ご指導の程よろしく願いいたします。

＝2016年度春 サッカー2級昇級者＝

2級審判員 野崎聡悟 氏

この度、2016年度の春に2級に昇級させていただきました野崎聡悟です。多くの方々の熱心なご指導のおかげで、ここまですることができました。ありがとうございます。私はプロサッカー選手になりたいという思いから小学生の時にサッカーを始めました。しかし、その思いはやがてプロリーグに何とかして関わりたいという思いに変わっていきました。そんな中、友人の誘いで始めた審判という役職はサッカーの試合環境を支えるうえでとても重要な役割を担っていると感じました。今後も日々精進し、サッカーの魅力を最大限に引き出せるような審判を目指していきたいと思っております。これからもよろしくお祈いします。

2級審判員 芦野紘太 氏

このたび、2016年度春の2級昇級試験に合格させていただきました芦野紘太と申します。高体連の先生方をはじめ、たくさんの先輩方にご指導頂き大変感謝しております。この場をお借りして御礼申し上げます。

2級に昇級したことで責任もまた大きくなるかと思っております。日々精進しこれからの審判活動においても努力していきたいと思っております。これからも変わらぬご指導を頂けたらと思っております。どうぞよろしくお祈いいたします。

2級審判員 大柿拓馬 氏

2016年春に2級審判員に昇級しました大柿拓馬と申します。審判員としてこれまで以上に自覚と責任を持ち、審判活動に取り組んでいきます。

2017年は2級審判員として2シーズン目を迎えます。サッカーに関わる全ての方が幸せになることを目指し、東京のサッカーを盛り上げていきたいと思っております。また、自分自身にとっても実りあるシーズンとなるよう、目の前の一試合一試合を大切に、技量の向上に励んでいきたいです。今後とも宜しくお祈いいたします。

2級審判員 小倉優作 氏

この度、2016年度サッカー審判員第1回2級昇格審査会にて認定され2級審判員として活動させて頂く事になりました小倉優作です。この場をお借りし東京都サッカー協会審判員会牧野明久委員長始め指導部の方々に御礼申し上げます。2級審判員の自覚・責任・覚悟を持ち、審判活動を通じ一人の人間として成長できるよう今後も御指導・御鞭撻の程、御祈い申し上げます。

また、支えてくれる家族や友人、審判活動への理解をして下さった職場の方々に感謝し競技規則の目標を基に、サッカーの魅力を最大限に引き出す審判員を目指し常に課題意識を持ち日々の努力を怠らず、毎試合良い準備を心掛け自分の最大限の力を発揮できるよう日々精進して参ります。

2級審判員 大倉潤一郎 氏

子供の少年チームの手伝いから始まったレフェリー活動も、協会割当13シーズン目。グラウンドで出会ったプレーヤーや指導者の方の懸命のプレー・素晴らしい試合の数々が、自分も負けずに「もっと上手くなろう」「もっといい試合をしてもらおう」という原動力になりました。判定ミスをして凹んだ時も、仕事との両立が苦しい時も、試合が終わったあとの「ナイスジャッジ」の一言が本当に嬉しくて、夢中で走り続けることが出来ました。プレーヤーの、指導者の、応援する人のサッカー競技への熱い想いに負けないように最善を尽くす。そして自らも《たのしめてる。》そんなレフェリーを目指して、これからも東京の仲間と一緒にがんばっていきます！

＝2016年度秋サッカー2級昇級者＝

2級審判員 本地川隼 氏

ついにスタートラインに立ったという気持ちでいっぱいです。こうして二級審判員として活動できるのも、お力添えいただいたインストラクターの方々・審判員の方々・審判委員会の皆様をはじめとした全ての方のおかげです。これからも皆様への感謝を忘れず、選手のため、観客のためにより魅力的なサッカーを引き出せる審判員になります。とはいえ、ワッペンが変わっただけで、実際には何も変化がありません。まずはしっかりと自分の足元を見つめ、今後も仲間との競い合いを欠かさず、レベルアップを図ってまいります。今後ともよろしくお祈いいたします。



後列左から高田氏、大柿氏、野崎氏、山田氏、小倉氏、御厨氏
本地川氏、平瀬氏

前列左から芦野氏、大倉氏、飯田氏、吉川氏、筒井氏、吉田氏

2級審判員 山田裕太 氏

この度、指導者の方々、審判仲間の支えのおかげで、長年目標であった2級審判員になることができました。ありがとうございます。しかし昇級で満足するのではなく上級を目指しストイックに取り組んでいき、また大学を卒業し社会人となるので、2017年度は新しい気持ちで大きく成長できるよう頑張りたいとおもいます。感謝の気持ちと謙虚さを忘れず活動を続けていきます。宜しく申し上げます。

2級審判員 高田直人 氏

秋に2級昇級させていただいた高田直人と申します。3級アクティブでお世話になったインストラクターや指導部（現・審判統括部会）の方々、自分の所属である高体連の先生方への感謝を忘れず、より一層努力します。また、公務や指導者との両立の上に、これからも向上心を持ち続け、仲間と共に、サッカーの魅力をより引き出せるような審判員となるべく精進しますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

2級審判員 吉田瑞希 氏

2016年度秋に昇級させていただきました吉田瑞希です。審判活動を始めたばかりの頃は、何をすればいいのか一つも知らなかった私がここまで来ることができたのは、厚いご支援、ご指導をくださった先輩審判員の皆様のおかげです。ありがとうございます。これからは、サッカーに関わる多くの人が納得のいくレフェリングができるようになるため、より一層精進していきます。新たなスタートとして、気持ちを入れ替え精一杯頑張りますので、今後ともご指導のほど宜しく願いいたします。

2級審判員 平瀬まさみ 氏

この度、2級に昇級しました平瀬まさみです。今は嬉しい気持ちより、プレッシャーで潰されてしまいそうです。このプレッシャーを少しでも軽くできるように、沢山経験を積み、日々学び努力していきたいと思えます。今まで私のことを励まして下さり、ご指導をして下さった先輩方や仲間の方々への感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、周りの方々、そして審判をさせていただける環境など、全てのことへの感謝の気持ちを忘れずに務めていきたいと思えます。今の気持ちを大切に、何かあったときは初心に戻って頑張りたいと思えます。今後とも、よろしく願い致します。

2級審判員 吉川尚志 氏

2016年度に2級審判員になりました吉川尚志です。審判員として一歩前進できたことを嬉しく感じています。東京都サッカー協会の皆様を始め、フィールド上で一緒に試合を創りあげる競技者の皆様、審判チームとして活動する審判員の皆様、審判トレセン等の場で励まし切磋琢磨して下さる皆様、多くの方に感謝しております。審判としてサッカーに関わることを志してから数多くの方に出会い、支えられ、私にとってサッカーがより色彩豊かになりました。審判員はサッカーを護り、紡ぎ、伝えていく役割を担っていると考えています。事実、至らぬ点が多い私ですが、次のステップを目指し精一杯活動いたしますので今後ともご指導宜しく願い致します。

2級審判員 御厨貴文 氏

この度、S2級審判員に昇級いたしました御厨貴文と申します。これも皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今回、S2級昇級を仰せつかりまして、責任の重大さに身の引き締まる思いです。今の私では力が及ばない部分もあるかと思えますが、努力を惜しまず日々精進していく覚悟でございます。微力ながら審判界また、サッカー界発展のために力を尽くしたいと思えますので、まだまだ若輩者ではございますが、今後も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2級審判員 筒井勇氣 氏

私は、二級昇級に際して、日頃からの皆様のご支援に感謝を申し上げます。日頃より、ご尽力していただいている協会の方々や同じ審判員としての友人、共にサッカーをしている仲間などの多くの方々の支えによって、今の私が存在していると思えます。二級審判員として、さらに厳しい環境に身を置くことにはなりますが、今まで審判員として培ってきた力を生かして、また新たなレベルの中で多くのことを吸収して、審判活動に励んでいきたいと思えます。一人一人の能力を最大限に引き出せるような、魅力ある試合を選手と創り上げていきたいです。そして、今後の東京都のサッカーを支えられる審判員として活躍していきたいです。

2級審判員 飯田広樹 氏

私の審判員としての始まりは、東京都社会人サッカーリーグでプレーをしていた頃にチーム帯同として4級審判員の資格を取得したことでした。その後に子供が少年サッカーを始めたことで少年サッカーの審判も行いました。審判活動を行っていくうちにもっと審判員として勉強がしたいと思え、3級審判員の資格を取得後にアクティブ審判員として登録をさせていただきました。アクティブ審判員の活動の中で、先輩審判員や上級審判員の方々のご指導をいただくこと、また指導部、インストラクターの方々からのご指導をいただいたことで、審判員として成長できたと心より感謝しております。沢山の皆様へ感謝の気持ちを忘れずに2級審判員として最善の努力をして精進していきたいと思えます。